

平成30年9月12日

関係大学長・機関長 殿

石川県公立大学法人
石川県立大学
学長 熊谷 英彦

教員の公募について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記により本学教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中とは存じますが、関係者へご周知いただくよう、お願い申し上げます。

記

| | |
|--------|---|
| 採用教員 | 教授、准教授、講師、または、助教 1名 |
| 所属学科 | 生物資源環境学部 食品科学科 |
| 専門分野 | 食品ビジネス学（仮称） 本学食品科学科は、食品基礎系、食品製造系、食品機能系、食品安全系の4部門で構成されており、これまで自然科学的な見地から食品科学の研究を推進してまいりました。今回の公募では、食品ビジネスを担うことのできる人材育成を目的として、食品産業、食品マーケティング、食品流通、食文化またはフードツーリズムに関する研究分野を新設することになりましたので、当該分野を担当する教員を募集します。 (注) 着任後、分野名を変更することができます。本学科の教員は1名で独立した研究室を運営しています。 |
| 担当予定科目 | フードマーケティングの理論と実際、食文化論、食品生産学外実習、食品科学英語（分担）、食品科学演習Ⅱ（分担）、食品科学総合演習（分担）、卒業研究 (注) カリキュラム改正により、担当予定科目を変更する場合があります。大学院の科目（分担）を担当する場合があります。 |
| 採用条件 | 1. 食品産業、食品マーケティング、食品流通、食文化、フードツーリズムに関連するいずれかの学術研究または実務経験を有すること 2. 地域の食品関連企業、団体および自治体と共同プロジェクトを積極的に実施し、地域ブランド食品などのビジネス展開や食文化の発信を通じて地域の活性化と振興に貢献する人材を育成する活動を推進できること |

| | |
|-------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> 3. 卒業研究の指導ができること 4. 採用後は野々市市およびその近郊に在住し、本学に勤務できること 5. 博士の学位を持つことが望ましいが、必須ではない 6. 助教採用の場合、任期 5 年とする（審査により再任することができる） |
| 着任時期 | 平成 31 年 4 月 1 日（予定） |
| 提出書類 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 履歴書（市販の用紙に準じた形式、写真貼付） 2. 教育研究業績一覧（原著論文、著書、総説、実務成果物、教育活動、学会活動、受賞歴など） 3. 主要論文、著書などの別刷りまたはコピー（5 編以内、各 1 部） 4. これまでの教育・研究・業務の概要（2000 字程度） 5. 着任後の教育・研究についての抱負（2000 字程度） 6. 科学研究費補助金などの外部資金獲得の実績一覧 7. 推薦書（1 通）あるいは所見をいただける方 2 名の氏名と連絡先 |
| 待遇 | 給与、勤務時間、休日、定年は石川県公立大学法人給与規程等に基づく |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 選考に際して、必要に応じて面接を実施することがあります（旅費は応募者の負担とします）。 2. 石川県立大学は、男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、教育研究両面での国際化を図ることを目的に、講義、学内諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する外国人（日本国籍以外の国籍を有する方）の積極的な応募を期待します。 3. 提出書類は、特に申し出のないかぎり、返却いたしませんのでご了承ください。 |
| 応募締切 | 平成 30 年 10 月 31 日（水）（必着） |
| 書類提出先 | 〒921-8836 石川県野々市市末松 1 丁目 308 番地 石川県立大学生物資源環境学部食品科学科 学科長 小椋 賢治 Tel: 076-227-7220（代表）、Fax: 076-227-7410 |

提出書類は、封筒に【食品ビジネス学分野教員応募書類】と朱書きし、配達証明が可能な方法（簡易書留など）で送付してください。